

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成24年6月7日 (2012.6.7)

【公開番号】特開2012-78086(P2012-78086A)
 【公開日】平成24年4月19日 (2012.4.19)
 【年通号数】公開・登録公報2012-016
 【出願番号】特願2011-270808(P2011-270808)
 【国際特許分類】

F 2 5 D 29/00 (2006.01)

F 2 5 D 27/00 (2006.01)

F 2 5 D 23/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 29/00 Z

F 2 5 D 27/00

F 2 5 D 23/00 3 0 1 Q

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月14日 (2012.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

上記課題を解決するために、本発明は、冷蔵庫本体に設けられた貯蔵室と、該貯蔵室の前方開口を開閉する貯蔵室扉と、該貯蔵室扉内に設けられた断熱材と、該貯蔵室扉の前面に設けられた透光性を有する扉前面部材と、基板を収納する基板収納部材と、該基板収納部材に貼り付けられて前記基板の前面を覆うフィルムと、前記扉前面部材の後方に前記断熱材と隔離した状態で前記基板収納部材を保持する手段と、前記扉前面部材の操作部と、該操作部の操作結果を表示する前記フィルムに設けられた表示部と、前記表示部を前記扉前面部材に向けて照射する照明手段と、前記操作部の後方であって前記フィルムと前記基板収納部材との間に設けられて静電容量の変化を検出する検出部と、該検出部の検出結果に基づいて前記照明手段を制御する制御部と、を備え、前記検出部が前記フィルムを介して前記扉前面部材の後面に接触又は近接するように設けられたことを特徴とすることを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

冷蔵庫本体に設けられた貯蔵室と、
 該貯蔵室の前方開口を開閉する貯蔵室扉と、

該貯蔵室扉内に設けられた断熱材と、
該貯蔵室扉の前面に設けられた透光性を有する扉前面部材と、
基板を収納する基板収納部材と、
該基板収納部材に貼り付けられて前記基板の前面を覆うフィルムと、
前記扉前面部材の後方に前記断熱材と隔離した状態で前記基板収納部材を保持する手段
と、
前記扉前面部材の操作部と、
該操作部の操作結果を表示する前記フィルムに設けられた表示部と、
前記表示部を前記扉前面部材に向けて照射する照明手段と、
前記操作部の後方であって前記フィルムと前記基板収納部材との間に設けられて静電容量の変化を検出する検出部と、
該検出部の検出結果に基づいて前記照明手段を制御する制御部と、を備え、
前記検出部が前記フィルムを介して前記扉前面部材の後面に接触又は近接するように設けられたことを特徴とする冷蔵庫。